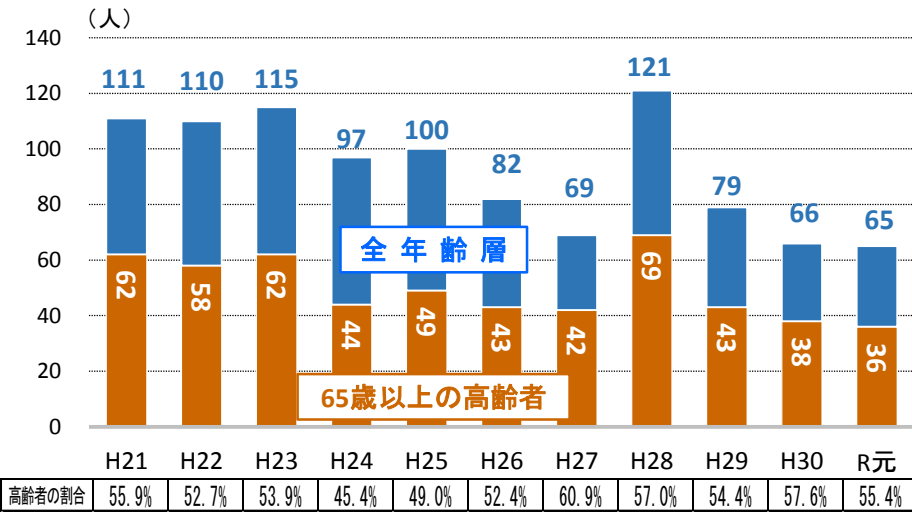


# 令和元年における交通死亡事故の発生状況等について ～長野県内～

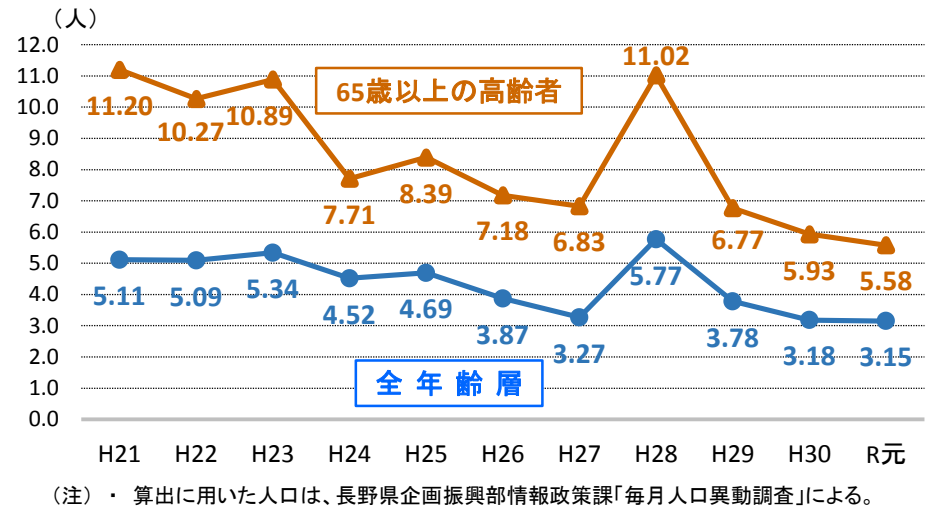
令和2年2月28日  
長野県警察本部交通部  
交通企画課

# 1 交通事故死者数の推移

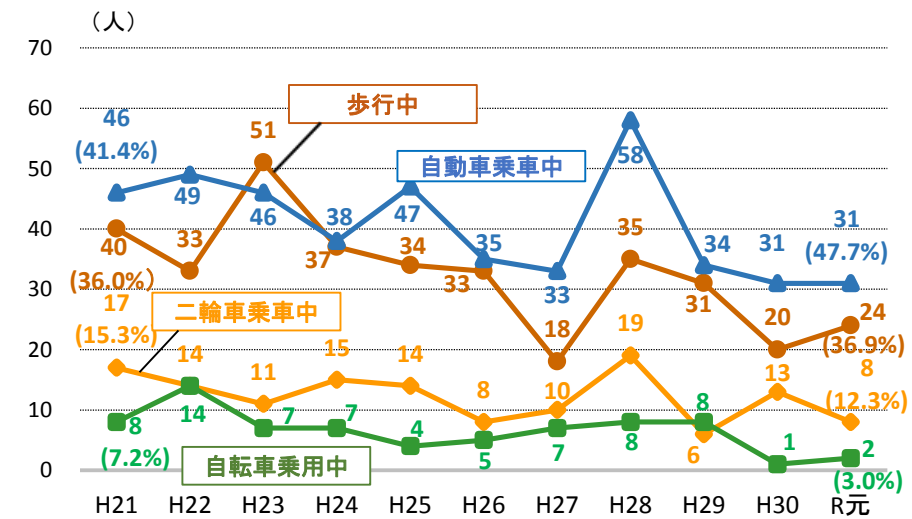
## 交通事故死者数の推移



## 交通事故死者数の推移（人口10万人当たり）

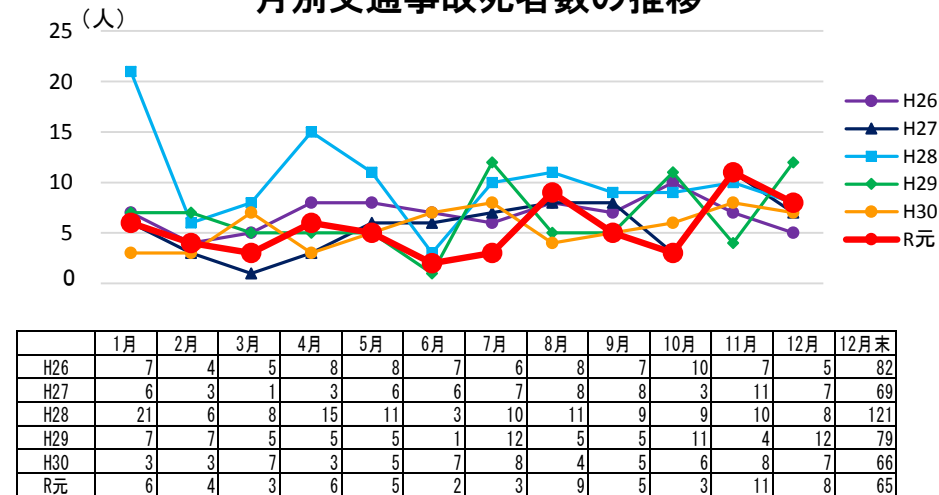


## 状態別死者数の推移



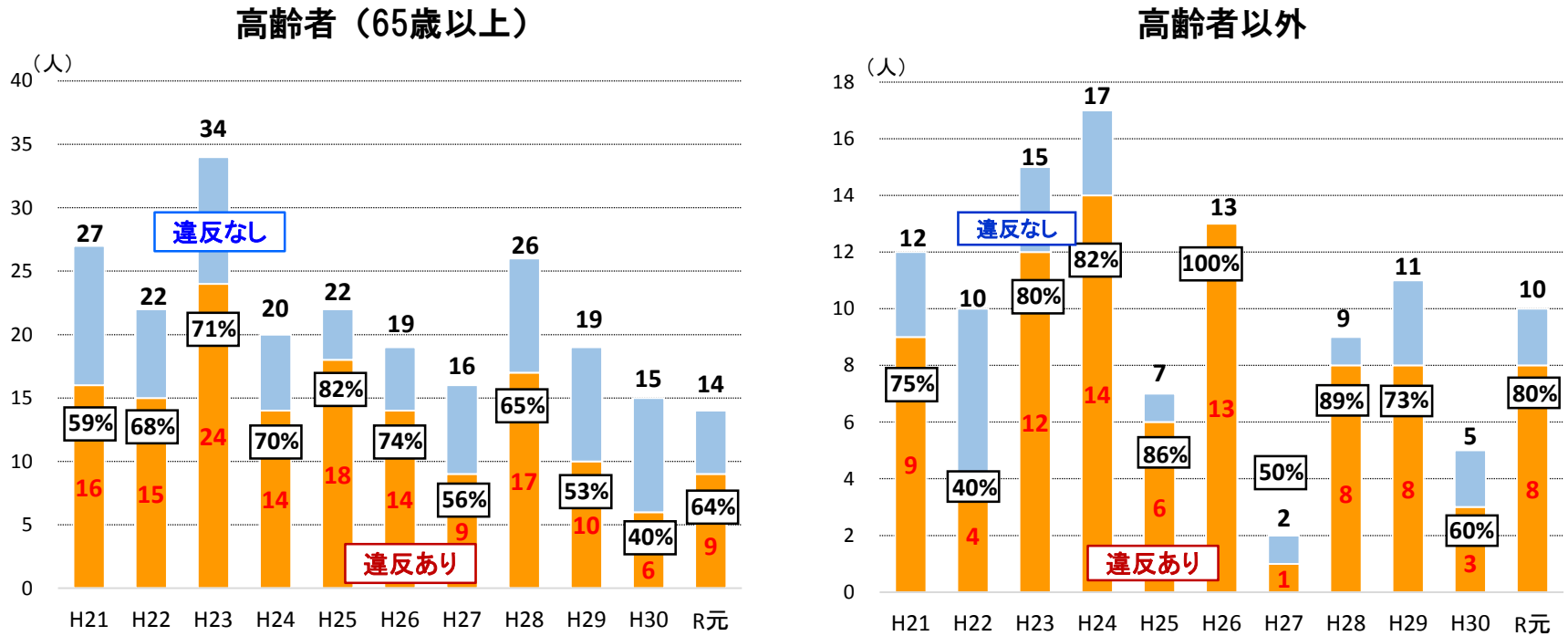
(注)・( )内は全死者数に占める構成率

## 月別交通事故死者数の推移



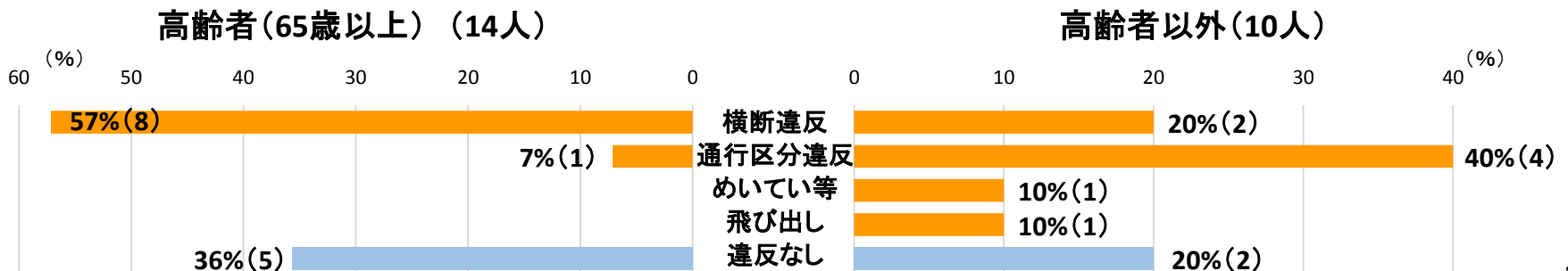
## 2 歩行中死者の状況 【① 法令違反状況の推移】

歩行中死者（第1・第2当事者）の法令違反状況の推移



(注)・「違反あり」には、法令に規定のない「飛び出し(安全を確認しないで道路に飛び出したもの)」、「調査不能(違反種別が不明の場合)」等を含む。

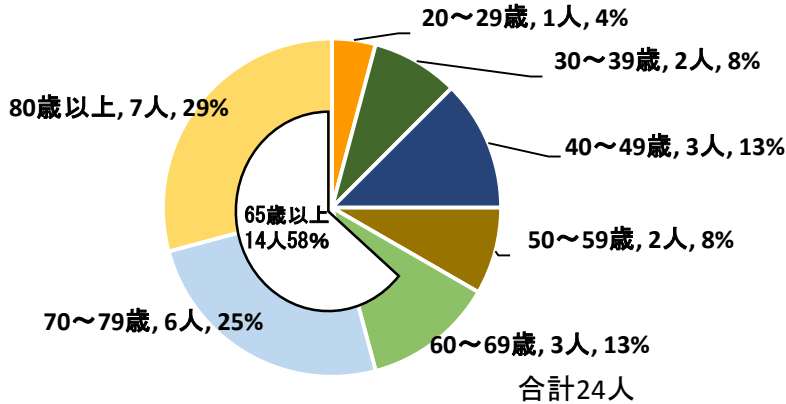
歩行中死者（第1・第2当事者）の法令違反別比較（令和元年）



(注)・「横断違反」とは、横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断等をいう。

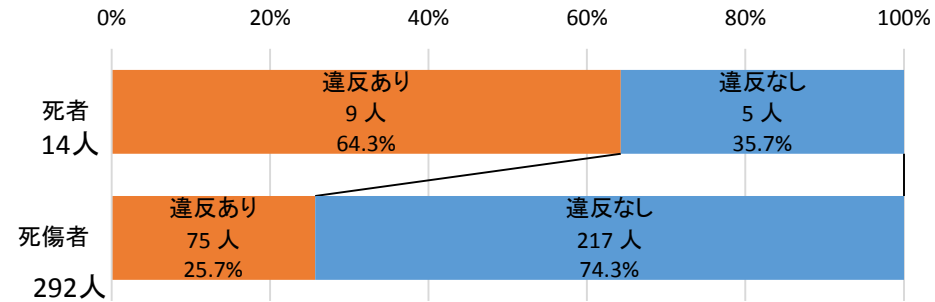
## 2 歩行中死者の状況【② 死傷者との比較】

年齢層別歩行中死者数（令和元年）

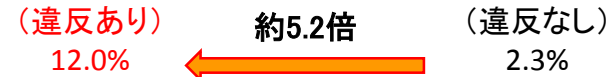


歩行中死者・死傷者（第1・第2当事者）の法令違反状況（令和元年）

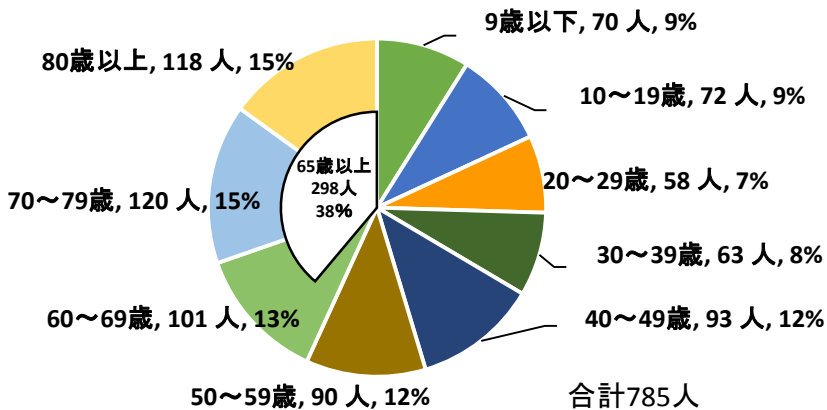
<高齢者>



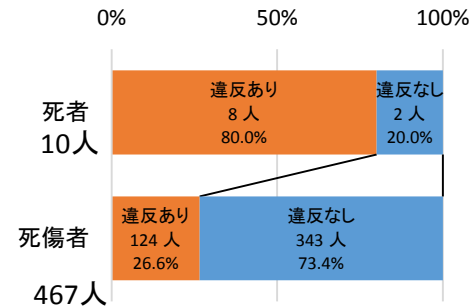
【(死者/死傷者)率】



年齢層別歩行中死傷者数（令和元年）



<高齢者以外>



【(死者/死傷者)率】

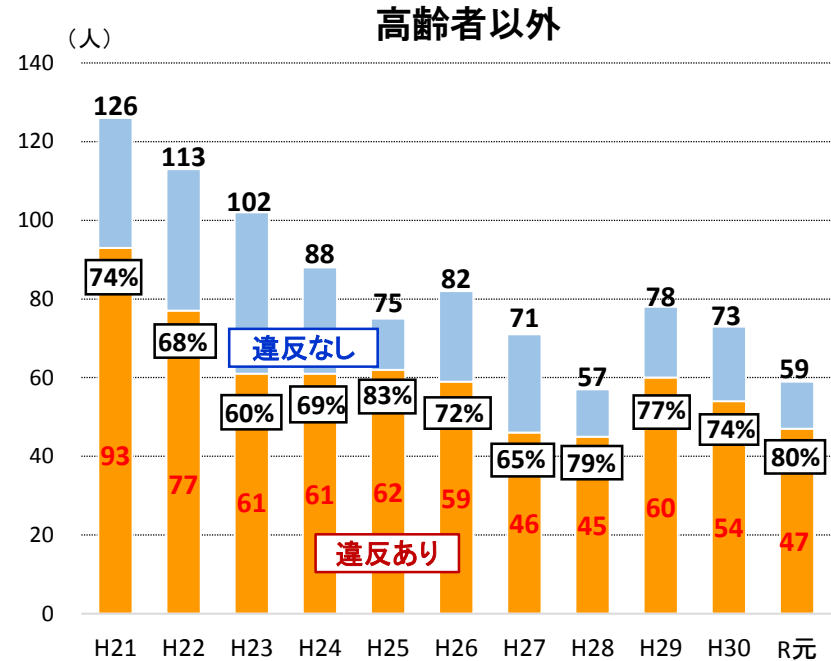
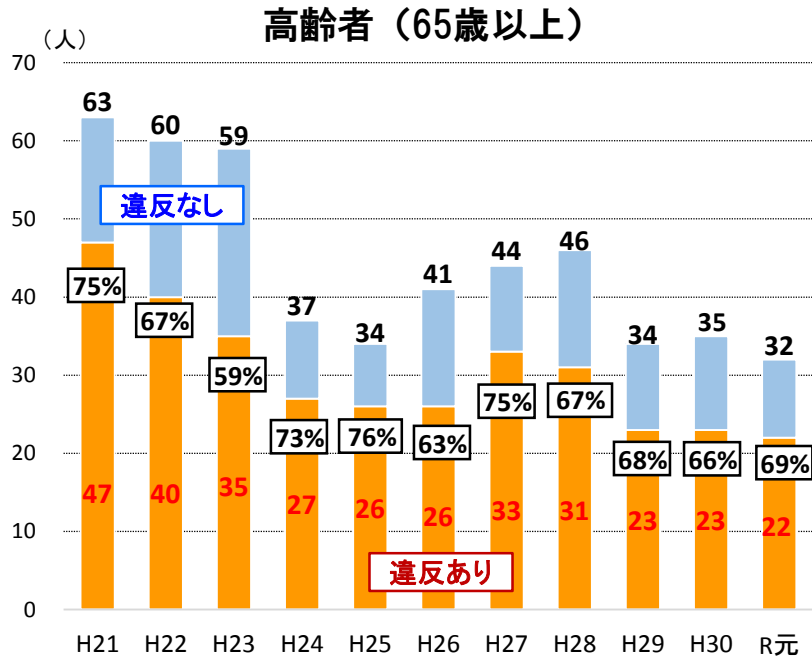


(注)：第3当事者以下の負傷者がいるため、本項目の死傷者数の合計は、全体の死傷者数と一致しない。

65歳以上違反ありの場合の(死者/死傷者)率は、65歳未満の約1.8倍

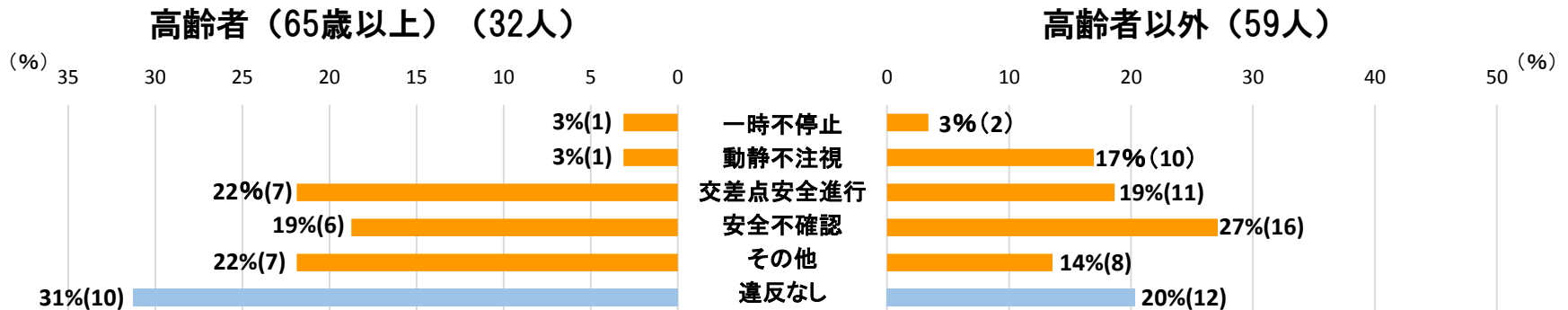
### 3 自転車乗用中死者及び重傷者の状況【① 法令違反状況の推移】

自転車乗用中死者・重傷者（第1・第2当事者）の法令違反状況の推移



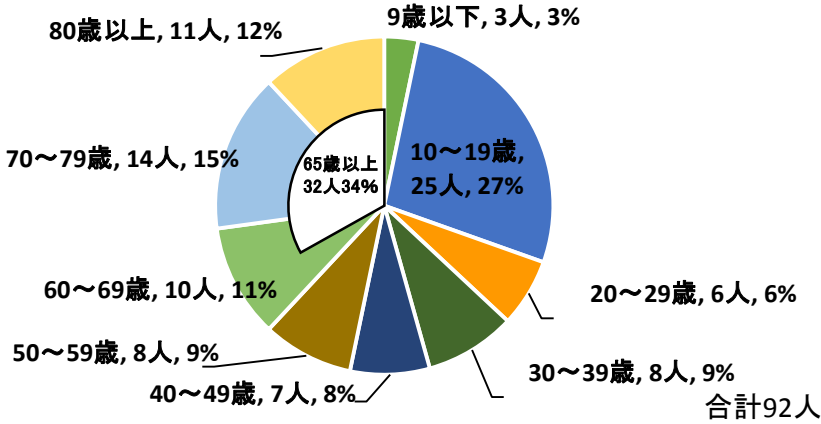
(注) ・「違反あり」には、「調査不能(違反種別が不明の場合)」等を含む。

自転車乗用中死者・重傷者（第1・第2当事者）の法令違反別比較（令和元年）



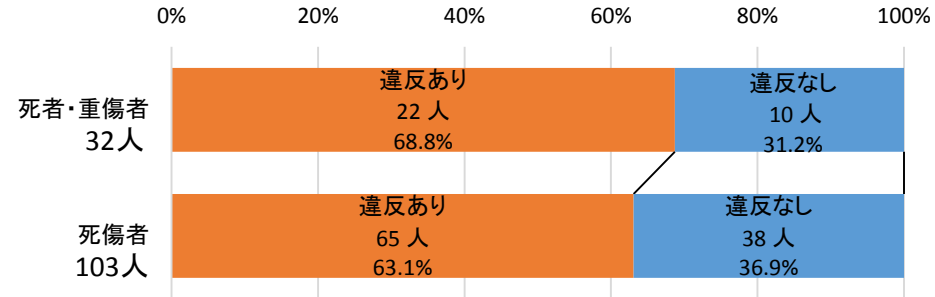
### 3 自転車乗用中死者及び重傷者の状況【② 死傷者との比較】

年齢層別自転車乗用中死者・重傷者数（令和元年）



自転車乗用中死者・死傷者（第1・第2当事者）の法令違反状況（令和元年）

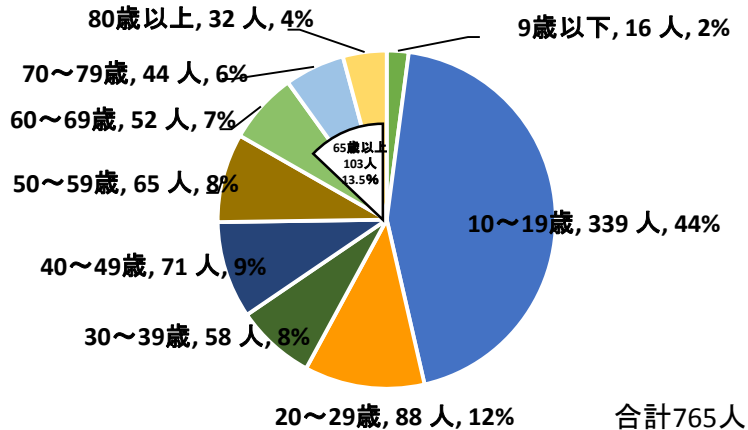
<高齢者>



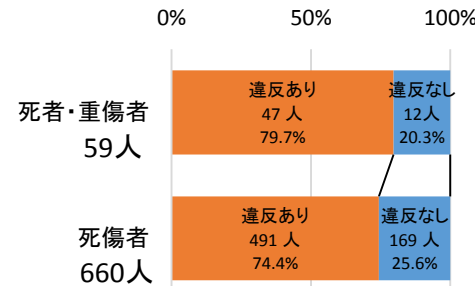
【(死者・重傷者/死傷者)率】



年齢層別自転車乗用中死傷者数（令和元年）



<高齢者以外>



(注)：第3当事者以下の負傷者がいるため、本項目の死傷者数の合計は、全体の死傷者数と一致しない。

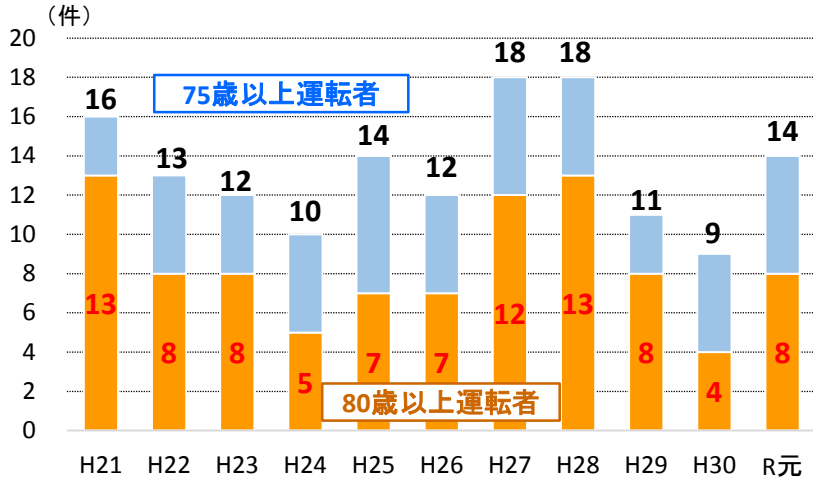
【(死者・重傷者/死傷者)率】



65歳以上違反ありの場合の(死者・重傷者/死傷者)率は、65歳未満の3.5倍

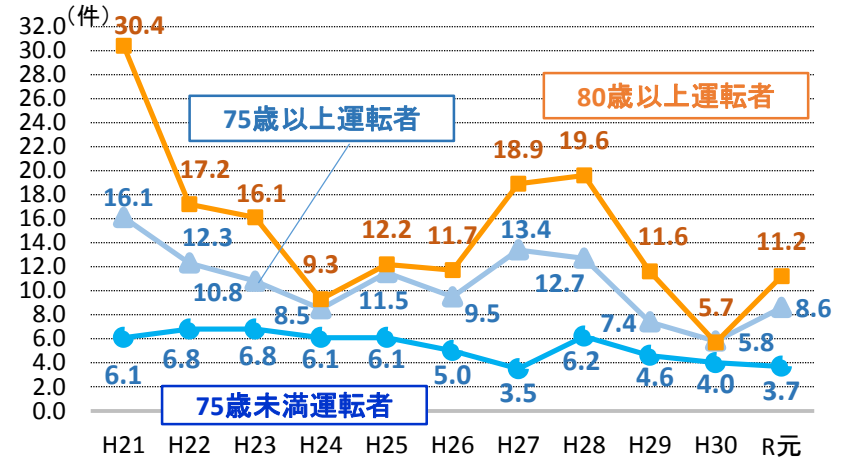
# 4 高齢運転者による交通死亡事故件数の推移

## 75歳以上・80歳以上 高齢運転者による死亡事故件数の推移



(注) ・第1当事者が原付以上の件数である。

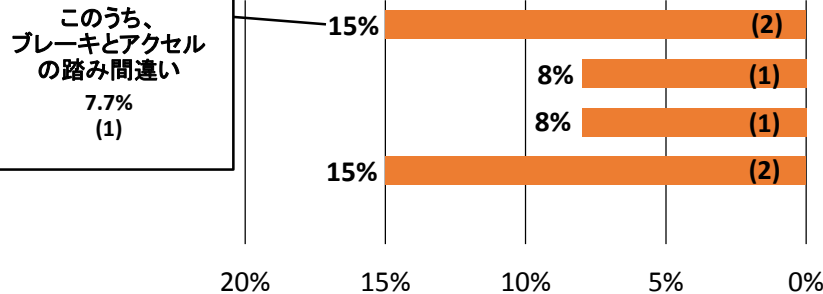
## 運転者（原付以上・第1当事者）による年齢層別 免許人口10万人当たり死亡事故件数の推移



(注) ・第1当事者が原付以上の件数である。  
・算出に用いた免許人口は、各年12月末の値である。

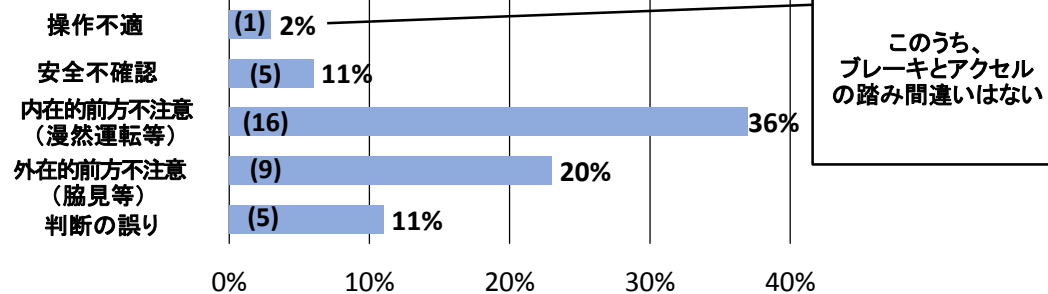
## 自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較（令和元年）

### <75歳以上高齢運転者>



死亡事故件数: 13件  
※調査不能が7件ある

### <75歳未満の運転者>

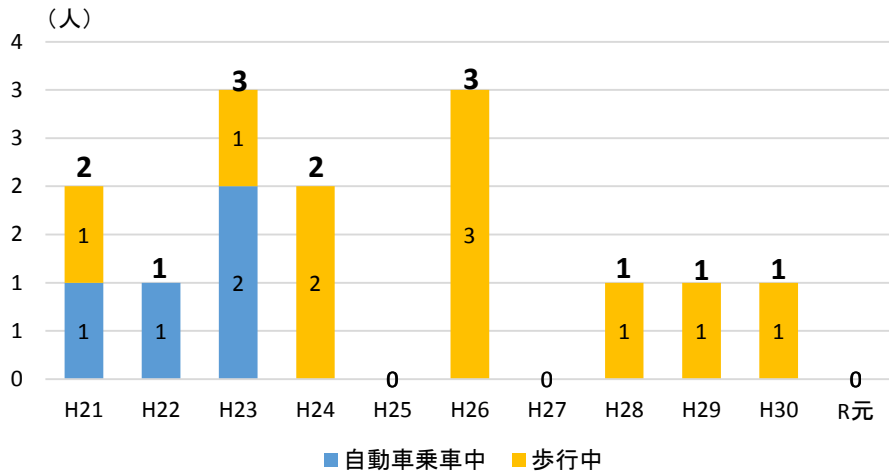


死亡事故件数: 44件  
※調査不能が8件ある

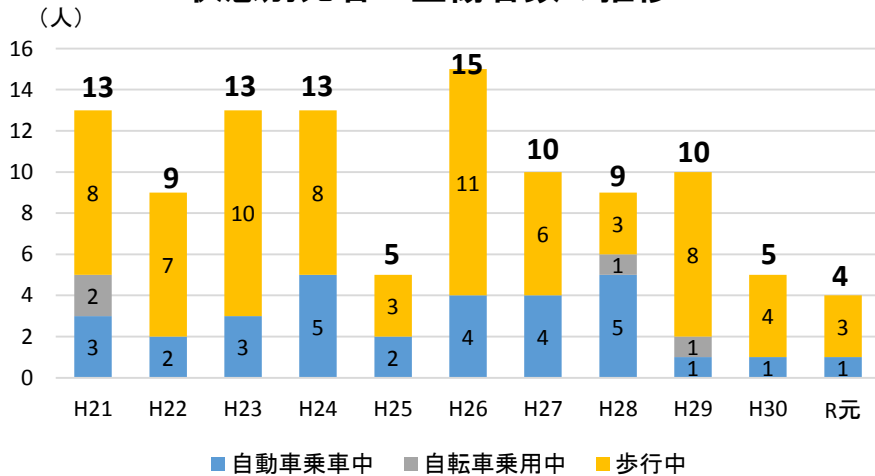
(注) ・第1当事者が乗用車、貨物車、特殊車の件数である。

# 5 幼児・小学生の交通事故死者数等の推移

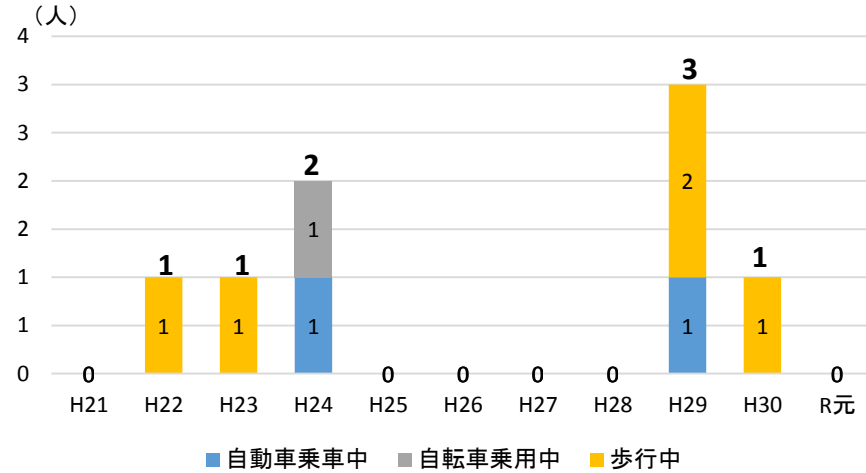
## 幼児（未就園児・就園児）の状態別交通事故死者数の推移



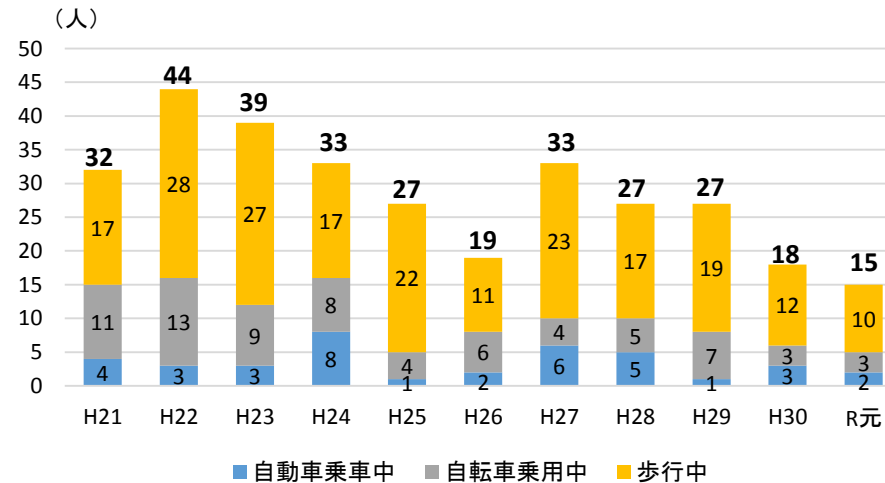
## 幼児（未就園児・就園児）の状態別死者・重傷者数の推移



## 小学生の状態別交通事故死者数の推移



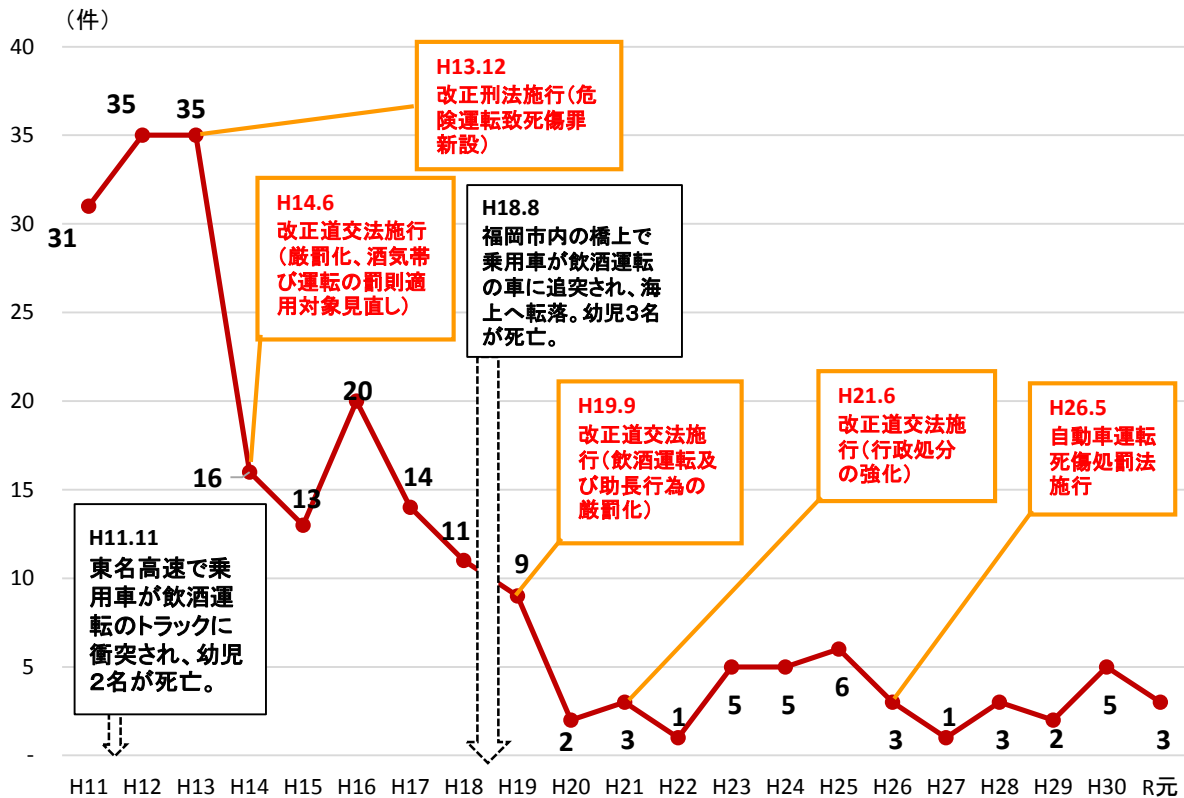
## 小学生の状態別死者・重傷者数の推移





# 6 飲酒運転による交通事故に係る分析

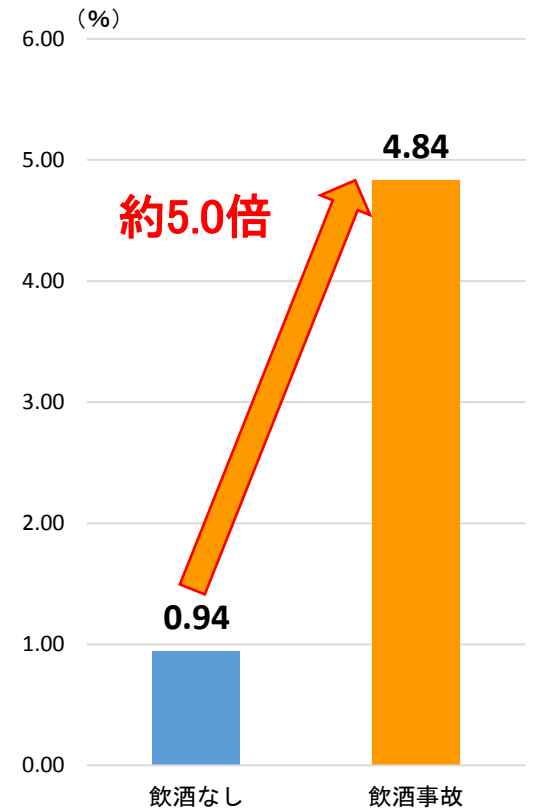
## 飲酒死亡事故件数の推移



(注)・第1当事者が原付以上の件数である。  
 ・「飲酒死亡事故」とは、第1当事者の飲酒状況が酒酔い、酒気帯び、基準以下、検知不能のいずれかに該当する場合の死亡事故をいう。

- ・ 12月における取組の強化  
 1件 → 0件(-1件)、年間では-2件

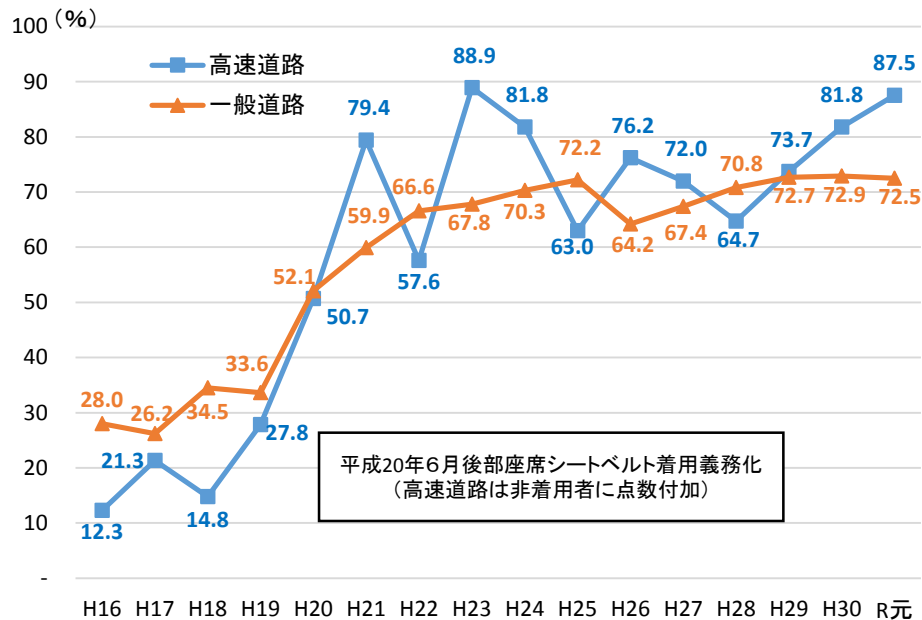
## 死亡事故率比較 (令和元年)



(注)・調査不能は除外した。

# 7 シートベルト着用状況(後部座席)に係る分析

## 自動車後部座席同乗中死傷者のシートベルト着用者率の推移

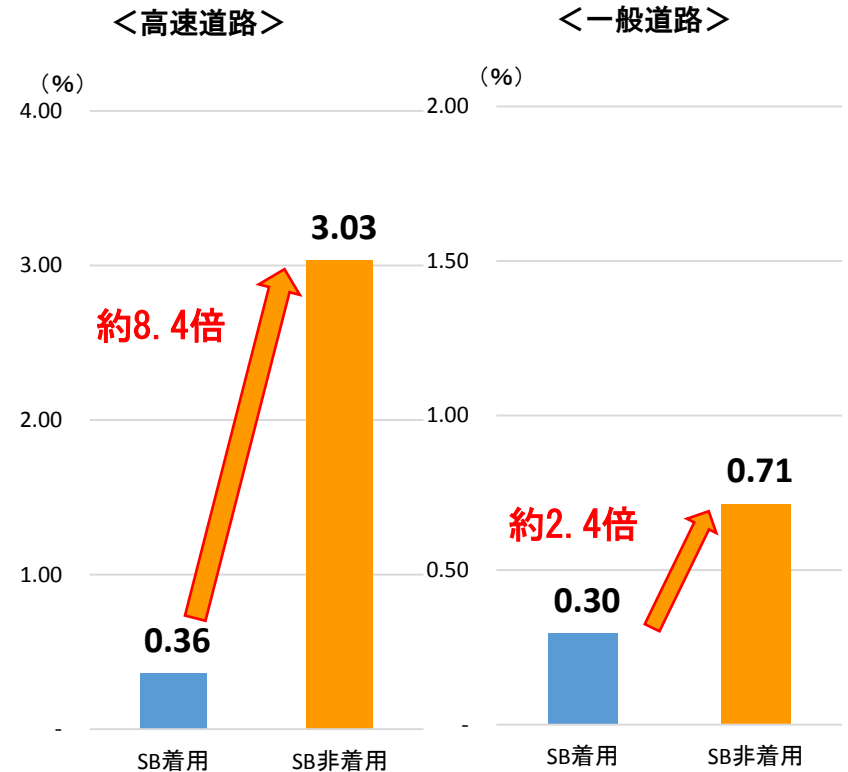


(参考) 自動車後部座席同乗中シートベルト非着用死者数の推移

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
高速道路	6	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
一般道路	6	4	5	1	1	1	2	3	1	2	1	0	2	0	2	2

【参考】

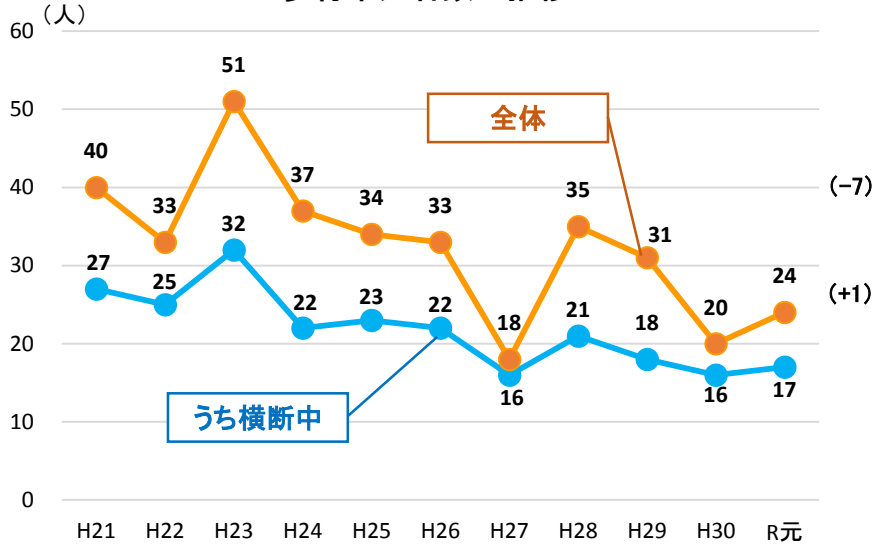
自動車後部座席同乗中死傷者のシートベルト着用・非着用別致死率  
(過去10年(平成22~令和元年)合計)



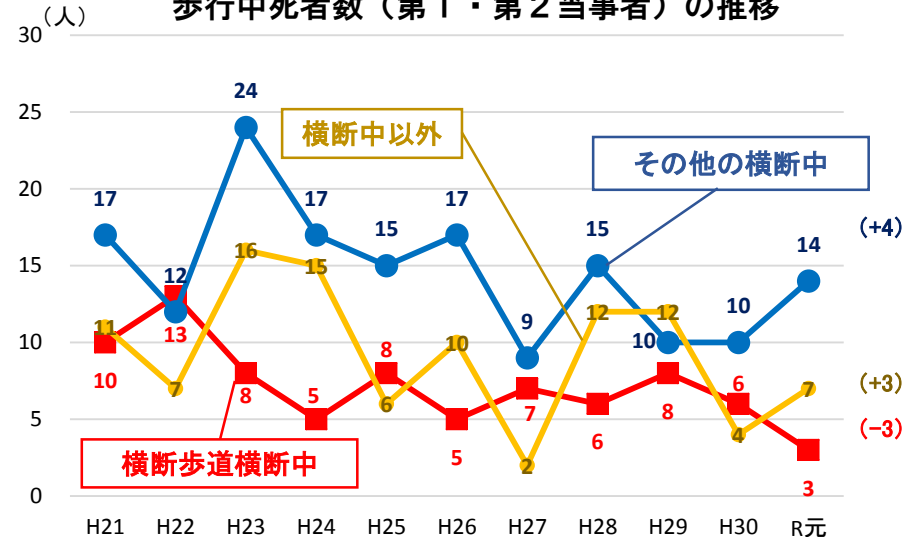
(注)・「後部座席」とは、乗用車、貨物車、特殊車の運転席及び運転席横の座席以外の座席に乗っていた者をいう(バスの座席、貨物車の寝台席を除く。)  
 ・「シートベルト着用者率」は、死傷者数のうちシートベルト着用者の割合をいう。着用不明を除く。  
 ・「致死率」は、死傷者のうち死者の割合をいう。

# 8 歩行中死者数の推移

## 歩行中死者数の推移

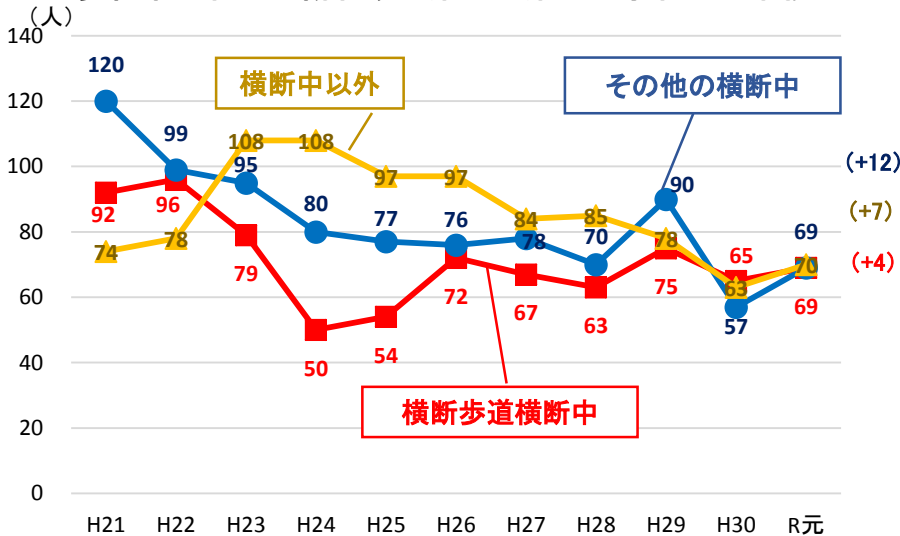


## 事故類型別行動類型別歩行中死者数(第1・第2当事者)の推移



(注)・「その他の横断中」は、横断歩道付近、横断歩道橋付近等を含む。  
 ・列車事故を除く  
 ・第3当事者以下の死者がいるため、本項目の死者数の合計は、全体の歩行中死者数と一致しない。

## 事故類型別行動類型別歩行中死者・重傷者数(第1・第2当事者)の推移



(注)・「その他の横断中」は、横断歩道付近、横断歩道橋付近等を含む。  
 ・列車事故を除く。

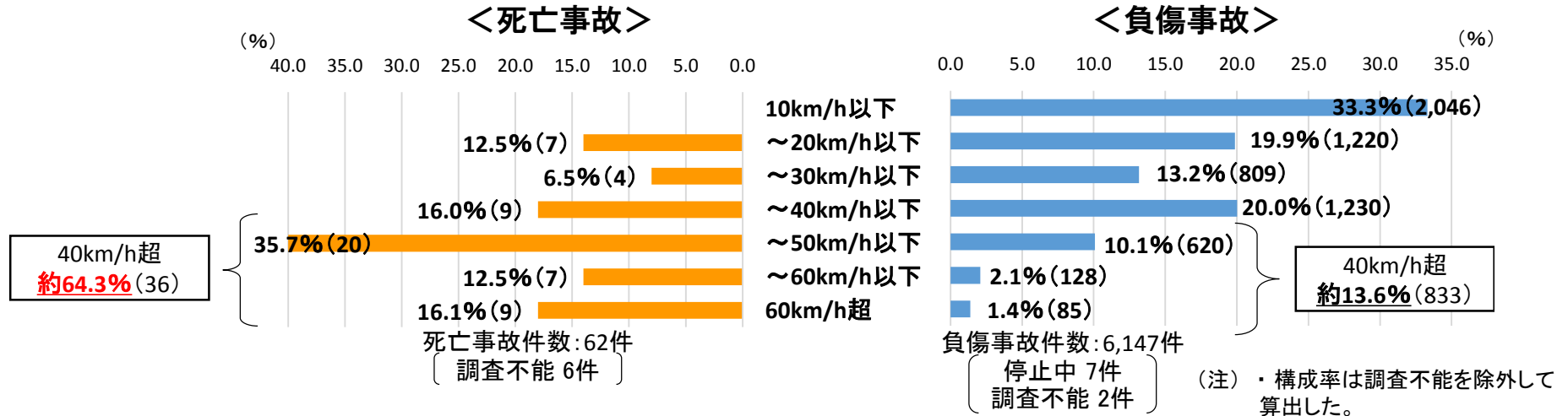
- ・ 昨年は横断中の死者・重傷者が増加した。  
 死者・重傷者:138人(+16人、+13.1%)  
 死者:17人(+1人、+6.25%)

### 【参考】歩行者妨害取締件数

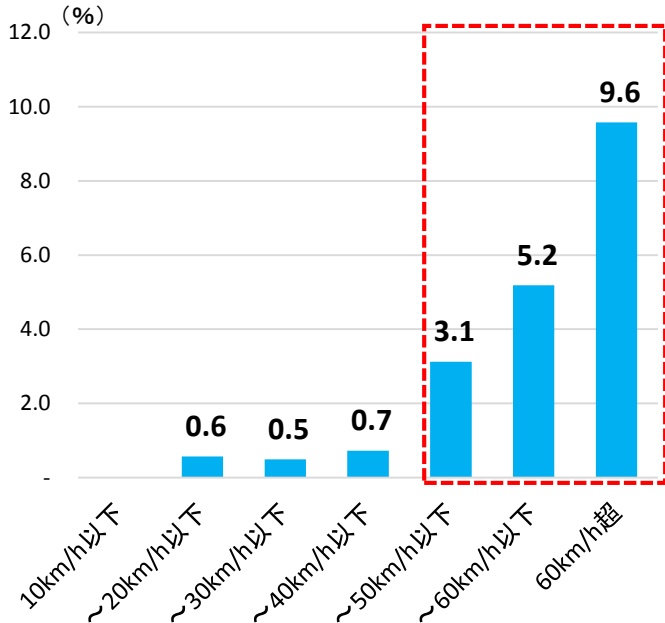
H27	H28	H29	H30	R元年	対前年増減数	対前年増減率
1,526	1,764	2,272	3,219	3,264	45	1.4

# 9 危険認知速度と交通死亡事故の相関に係る分析

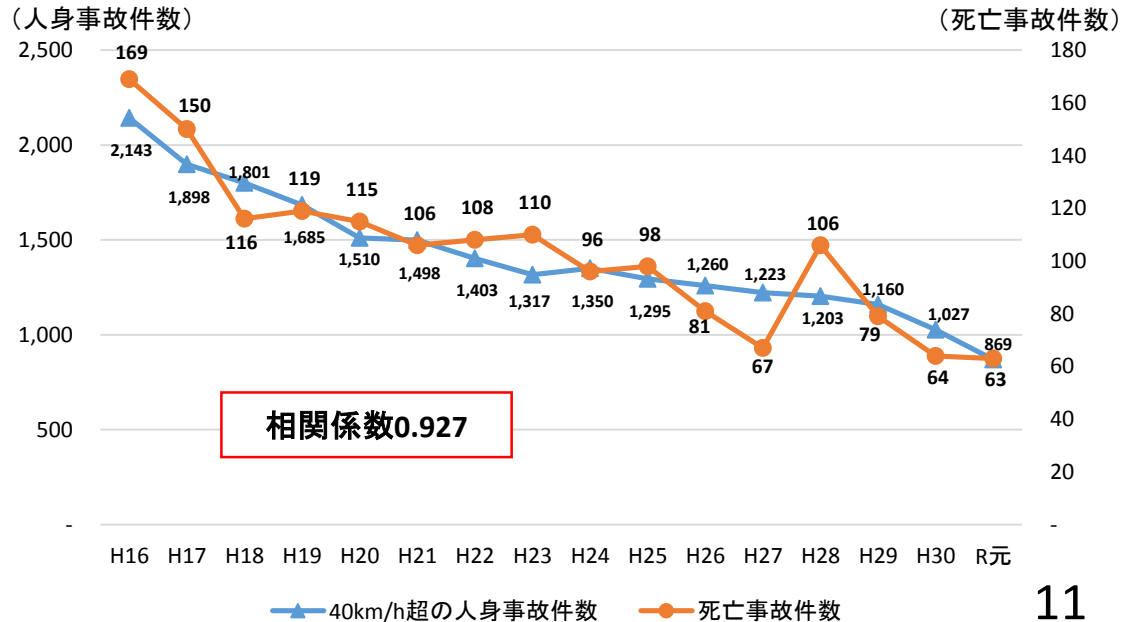
## 危険認知速度別交通事故件数（令和元年）



## 危険認知速度別死亡事故率（令和元年）



## 危険認知速度40km/h超の人身事故件数と死亡事故件数の推移



# 令和元年における交通死亡事故の状況

## 状態別交通事故死者数

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少		
	死者数	平均減少率	死者数	対前年増減率	最大減少率	年	
交通事故死者数	83.4	-6.8%	65	-1.5%	-34.7%	H28→H29	
状態別	自動車乗車中	38.2	-6.8%	31	0.0%	-41.4%	H28→H29
	二輪車乗車中	11.2	-1.4%	8	-38.5%	-68.4%	H28→H29
	自転車乗用中	5.8	-15.0%	2	100.0%	-87.5%	H29→H30
	歩行中	27.4	-8.2%	24	20.0%	-45.5%	H26→H27
	その他	0.8	0.0%	0	-100.0%	0.0%	H28→H29

## 高齢者（65歳以上）の状態別死者数

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少		
	死者数	平均減少率	死者数	対前年増減率	最大減少率	年	
交通事故死者数	47.0	-4.5%	36	-5.3%	-37.7%	H28→H29	
状態別	自動車乗車中	20.2	-2.0%	20	11.1%	-51.5%	H28→H29
	二輪車乗車中	2.8	13.3%	1	-80.0%	-50.0%	H26→H27
	自動二輪車乗車中	0.2	-10.0%	1	0.0%	-100.0%	H25→H26
	原付車乗車中	2.6	60.0%	0	-100.0%	-50.0%	H27→H28
	自転車乗用中	4.2	-20.0%	1	—	-100.0%	H29→H30
	歩行中	19.4	-7.5%	14	-6.7%	-25.0%	H29→H30
	その他	0.4	-20.0%	0	0.0%	-100.0%	H26→H27



## 飲酒及び高齢運転者事故

	過去5年平均		令和元年		過去5年最大減少	
	件数	平均減少率	件数	対前年増減率	最大減少率	年
飲酒死亡事故件数	2.8	-3.3%	3	-40.0%	-66.7%	H26→H27
75歳以上運転者による死亡事故件数	13.6	-7.1%	14	55.6%	-38.9%	H28→H29

## 【参考】車種別車両保有台数

	平成25年	平成29年	平成30年	対前年増減		指数 (H25を100とした場合)
				対前年増減数	対前年増減率	
二輪車 計	199,642	176,972	172,600	-4,372	-2.5	86
自動二輪 (小型・軽二輪・原付二種)	89,557	89,320	89,704	384	0.4	100
原付(原付一種)	110,085	87,652	82,896	-4,756	-5.4	75

(注) ・ 過去5年平均は、平成26年～平成30年の値である。

(注) 国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局資料(各年12月末現在)による。ただし、原付一種及び自動二輪車の一部(50cc超125cc未満)は、長野県企画振興都市町村課資料(平成30年4月1日現在)による。

### ○ 令和元年中の交通死亡事故の主な特徴

- ・ 交通死亡事故死者数が微減 -1人、 -1.5%
- ・ 75歳以上の高齢運転者による死亡事故が増加 +5件、 +55.6%
- ・ 歩行者の死者数が増加 +4人、 +20.0%

### ○ 本年の取組重点

- ・ 高齢者の交通事故防止対策
- ・ 子供等の交通事故防止対策
- ・ 悪質・危険違反の交通指導取締り